

香川県教育大綱の取組状況(知事部局)

- 1 魅力ある大学づくり
- 2 私学の振興
- 3 子育て支援、放課後の居場所づくり
- 4 文化芸術に親しむ環境づくり

1 確かな学力の育成と個に応じた教育の推進

⑦ 魅力ある大学づくり

大学等魅力づくり支援事業(46,140千円)

- 大学等魅力づくり補助金

県内大学等が自らの特長を生かして行う「魅力ある大学づくり」を支援するための助成を行う。

- 大学等魅力づくり支援

県内大学等のイメージアップを図り、若者の県内定着促進を図るため、県内大学等と県で構成する大学コンソーシアムを設置し、情報発信や県内高校との連携強化等を図る。

(平成27年9月 「大学コンソーシアム香川」設立)

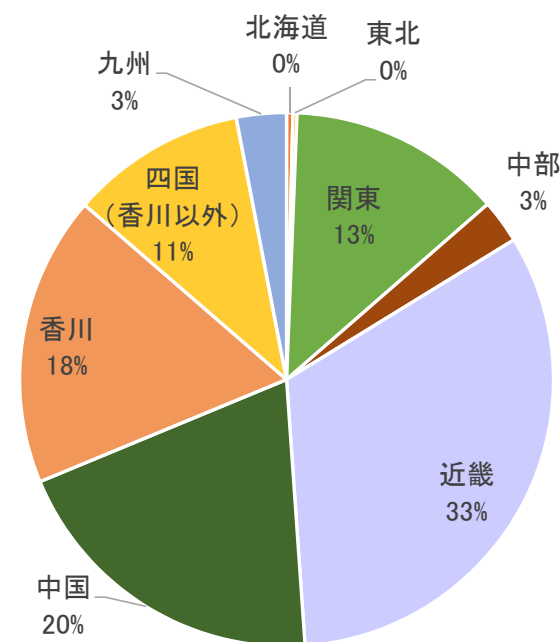
<構成員>

香川県立保健医療大学、香川高等専門学校、香川大学、香川短期大学、四国学院大学、高松大学、高松短期大学、徳島文理大学、香川県

県出身高校生の県外流出率及び大学入学者の地域別割合の状況

都府県名	県外流出率(%)
香川県	82.4
徳島県	62.5
愛媛県	69.4
高知県	79.1
岡山県	56.8
大阪府	43.7
京都府	49.2
愛知県	28.6
東京都	34.3

※香川県の県外流出率は全国第7位



H28.8.4 文部科学省公表(速報)
「出身高校の所在地県別大学入学者数」

1 確かな学力の育成と個に応じた教育の推進

⑦ 魅力ある大学づくり

移住・定住促進事業

- 地域活性化UJIターン促進事業（28,169千円）
- かがわ就職・移住サポートセンターのサテライトオフィスを東京・大阪に設置し、県内学生向けセミナー開催、大規模転職相談会への出展、県外大学訪問等を実施する。
- 大学等と県内企業との情報交換会を開催する。
- 関西圏で四国4県合同の企業セミナーを開催する。
- 就職支援協定大学締結・連携協力校においてセミナーを開催し、県内での合同企業説明会に合わせ、大阪から借上げバスを運行する。
- その他
- 日本学生支援機構の奨学金を活用した奨学金の返還支援制度を運用する。



就職支援協定大学締結・連携協力校(計15校)

締結年度	締結・連携協力校
平成28年度	近畿大学、京都橘大学
平成27年度	京都産業大学、中央大学、東海大学
平成26年度	同志社大学、京都女子大学、大阪商業大学、桃山学院大学
平成25年度	関西大学、武庫川女子大学
平成24年度	龍谷大学、立命館大学、関西学院大学、神戸学院大学

1 確かな学力の育成と個に応じた教育の推進

⑧ 私学の振興

主な私学振興事業

私立学校の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減及び学校経営の健全化を図るため補助を行っている。

- **私立学校助成事業** (3,687,046千円)
人件費・教育活動費などの経常的な費用について助成するとともに、特色ある学校づくりへの支援、学校施設の耐震化補助、私学退職金社団や日本私立学校振興・共済事業団への補助などを行う。
- **高等学校等就学支援金交付事業(私立学校)** (1,050,983千円)
私立高校生等に対して授業料の一定額を助成する。
- **私立高等学校授業料軽減補助事業** (123,302千円)
低所得世帯等の高校生の授業料を減免する学校法人に対して補助金を交付する。
- **特定私立高等学校生就学補助事業** (1,438千円)
在籍期間が36月を超える等の理由により就学支援金が支給されない私立高校生に対し、就学支援金相当額を補助する。
- **奨学のための給付金事業** (105,313千円)
低所得世帯の私立高校生等に対して、奨学のための給付金を支給する。
- **魅力ある専修学校・各種学校づくり促進事業** (30,964千円)
若年者の職業意識の涵養等に寄与するための事業を推進するなど、魅力ある学校づくりを促進する。

5社会全体で子どもを育て、いつでも学べる環境づくり

①親育ちを応援する環境づくり

地域子育て推進事業

- 地域子育て支援拠点事業 (228,297千円)
乳幼児やその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を行う市町に対して補助するもの。
- ファミリー・サポート・センター事業 (15,690千円)
地域における育児の相互援助活動を推進するため、ファミリー・サポート・センター事業を実施する市町に補助するもの。
- 利用者支援事業 (44,113千円)
市町が、教育・保育施設の利用状況について情報収集を行うとともに、子どもや保護者からの相談に応じ、関係機関との連絡調整等を行うために要する経費を補助するもの。

5社会全体で子どもを育て、いつでも学べる環境づくり

②地域で子どもを育てる環境づくり

放課後子ども総合プラン

● 放課後子供教室推進事業 (29,574千円)

小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組みを推進するもの。

● 放課後児童健全育成事業 (882,250千円)

保護者が就労等の理由で昼間に家庭にいない小学校に就学している児童を対象として、放課後に遊びや生活の場を与え、健全な育成を図る事業(放課後児童クラブ)を推進する。

- ・放課後児童健全育成事業
- ・放課後子ども環境整備等事業
- ・放課後児童クラブあんしんにここに巡回事業

7文化芸術に親しむ環境づくり

文化芸術を担う人材の育成

- **ARTアカデミー事業** (9,972千円)
市町が実施するアートワークショップ事業を支援するとともに、東京藝術大学と連携して展覧会等を開催し、文化芸術に親しむ機会を提供する。
- **県民ホール文化事業** (17,963千円)
優れた舞台芸術公演を鑑賞する機会を提供するほか、児童・生徒を対象に、かがわジュニア・フィルハーモニック・オーケストラの育成を行うとともに、定期演奏会や公開レッスンなどを実施する。

文化芸術をはぐくむ環境の整備

- **かがわ文化芸術祭2016事業** (10,000千円 (公財)置県百年記念香川県文化芸術振興財団事業)
県民一人ひとりが様々な形で参加し、県全体に広がりのある文化芸術の祭典としてのかがわ文化芸術祭を開催する。
- **県立ミュージアム大規模展事業** (77,214千円)
県民に優れた美術作品に親しむ機会を提供するため、県立ミュージアムにおいて大規模な展覧会を開催する。
- **瀬戸内国際芸術祭推進事業** (320,500千円)
「瀬戸内国際芸術祭2016」の円滑な開催を推進し、地域の活性化や交流人口の増加、芸術文化によるにぎわいづくり、さらには世界に向けた瀬戸内海の島々など香川の魅力の情報発信を図る。